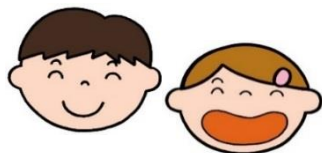


～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 16

令和7年5月15日発行

袋井市幼児教育センター

楽しく園生活や学校生活がおくれるように



新しい生活を始めた子どもたちは、嬉しい気持ちと不安な気持ちが入り混じっています。新入生(児)を迎えた園や学校では、「楽しいな。明日はどんなことをするんだろう。」と、わくわくした気持ちで生活できるための様々な取組をしています。

園の先生が小学校の授業にスペシャルゲストとして参加し、仲良しタイムを担当しました。「このゲーム知ってる。」と園の遊びが活かされ楽しい授業となりました。



音楽の授業では園で触れたカスタネットを使い、リズム打ちを楽しみました。



「どうしたら色が出るのかな？」
「教えてあげるね。」(色水遊び)



「今度はどこを探検する？」
「色水遊びも楽しいね。何色作る？」

園では好きな遊びや物、場を見つけて遊び出せるような環境を整えています。異年齢の友達が関わって遊ぶことにより「やってみたいな。」と、模倣したり、教えてもらったりして、徐々に安心した気持ちで園生活を楽しむようになります。

幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。様々な体験を通し、健やかにたくましく育っていく子どもたちの様子を保護者をはじめ市民の皆様にお知らせいたします。

袋井市教育委員会 幼児教育センター TEL:86-3330

